

# 庭 NIWA

庭の未来へ

No.224  
2016  
秋

## 新しい風景の創出

[ホテル・旅館]



interview  
デザイナー

原 研哉

作庭に役立つ 素材と技術  
植栽で印象を明るく変える

日陰の庭

名庭園のある景色

ホテルニューオータニ日本庭園



ホテルのテラスから、しらかば・ガーデン越しにオークリバー・ガーデン、さらに斑尾山や野尻湖が浮かんで見える山々を望む。

造園でクラシックホテルに  
魅力を付加した

## 赤倉観光ホテル

7つの庭

新潟県妙高市

造園設計＝高崎設計室

### 新しい風景の創出 03

[ホテル・旅館]



オークリバー・ガーデンからホテルを見返す。高低差を生かした籬壇状のスペースがレストスペースになる。



ハーブ、野菜、果実が収穫できるハーベスト・ガーデン。



籬壇状に植栽スペースが設けられたキッチンガーデン。栽培された野菜はホテルレストランで提供される。



ハーベスト・ガーデンに設けられたレストスペース。



一連の整備事業の方向性を決定づけるきっかけとなったミズナラの群生。



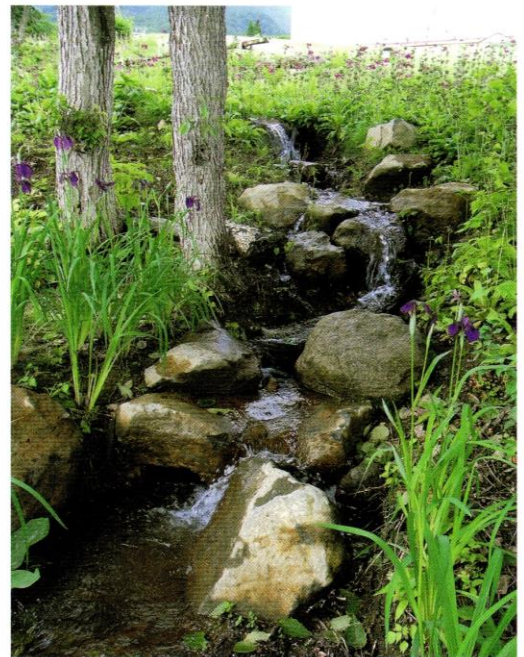
田切用水から導水した流れを利用して設けられた池。



現地の微地形を生かし、周辺で採れる石や倒木を使ってできたオークリバー・ガーデン。



リフト脇のゲレンデからオークリバー・ガーデンを見通す。



ゲレンデ周辺で採取される石を水落石として利用した瀧。



しらかば・ガーデンと同時期に整備された、ホテル玄関前のせせらぎの滝。



瀧は蛇行し、2段の瀧がある。写真は2段目の瀧。ここで用いられた石も全て現地周辺で調達された。

### 赤倉観光ホテル 7つの庭

所在地=新潟県妙高市田切216  
 竣工=2014年7月  
 造園設計=高崎設計室/高崎康隆、本田奈緒子(元社員)  
 造園設計協力=セントスケープ・デザインスタジオ/小泉祐貴子  
 造園施工=エルグリーン/佐藤浩之  
 庭園部面積=約6,500㎡

#### 主な資材

石材●赤倉石(安山岩)  
 その他●古石材、木道、ウッドデッキ、木橋、懸樋、湧水パイプ

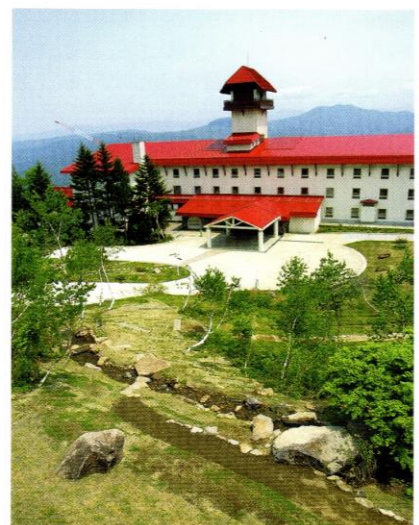
#### 主な植栽

高木●シラカバ、モミ、果樹各種  
 中低木●レンゲツツジ、コニファー類  
 下草●グリンソウ、ハナシヨウブ、ハーブ類、グラス類、山野草、球根、他

#### 施設内容

チェックイン=15:00 チェックアウト=12:00  
 主な料飲施設=メインダイニングルーム「ソルビエ」、旬菜ダイニング「白樺」、富寿し「蔵」、カフェテラス、ホテルベーカリー、アクアバー  
 その他施設=温泉、スパ「ヘブンリービューアーススパ バイ クラランス」、バンケットルーム、チャペル「チャペル オブ ヘブン」、会議室

写真提供=赤倉観光ホテル、高崎設計室



ホテル玄関をせせらぎ越しに見通す。